

# 働き方改革に向けたIT活用 奉行Edge メンタルヘルスケアクラウド

現場力

## ストレスリスク予防の課題

- うつや休職といったメンタル不調者が発生している
- 従業員のストレス状態の把握が出来ていない
- 対策に関して具体的な方法がわからない
- 部署ごとの対策がわからない

そこで



【奉行Edge メンタルヘルスケアクラウドとは】

- ストレスチェック業務を手間なく安心して運用でき、メンタル不全による企業リスクの予防に繋がられるツールです。

## 導入のメリット

- ① ストレスの高まりを自覚させ、高ストレス予備軍を早期に発見
- ② 高ストレスの対処法を提供し、自分自身でストレスケアを実施
- ③ 部署、部門ごとにストレス要因を特定し職場環境の改善につなげる

## 活用イメージ

- 自身のストレスがどの程度溜まっているのか自分ではわからない  
⇒心身の負荷がかかった従業員を抽出、セルフチェックを実施

自分自身ではストレスがある  
のかわからない…

心身の負荷が高まった従業員を抽出  
※勤務状況を常にチェック

セルフチェックの実施  
※ストレスチェックへの回答

高ストレス予備軍が自覚  
※ストレス診断結果を確認

自発的に対処  
※早帰りの実施や有給取得など

- 高リスク者がケア取り組むことが消極的になっている  
⇒専門家から自己学習までの手段を本人が選択、ケアが可能

・他人には知られたくない…  
・病気と思われたくない…



・専門家にTELやメールで相談  
・総務を介さずに医師面談を直接申込  
・職場や自宅近くで面接を受ける  
・抵抗力を高める研修を自己学習

・専門家に相談したい…  
・自分で何とか改善したい…

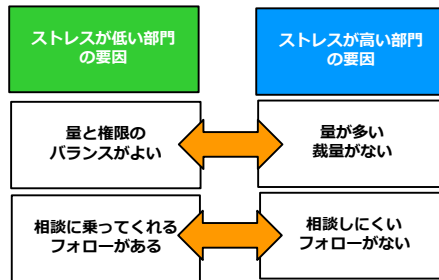
自らストレスの除去

高ストレス者の本音

セルフケア手段の  
提供

自分で対処

- 部門、部署ごとのストレス要因が特定できない  
⇒ストレスが高い部署の要因の特定、職場全体がストレスを抱えない環境へ変化。



ストレスが低い部門の長所を手本に  
行動することで改善

※本製品はストレスチェックを効率的に行うツールです。ストレス除去に関しては従業員の方が主体的に行なって頂きます。